



**学校図書館の目標**

学校図書館の活用を通して、心の豊かさを育み、自ら学ぶ意欲と態度を育て、生涯学習の基礎を培う。

- ねらい**
- ① 児童の読書意欲を盛んにし、豊かな心情と幅広い知識を身に付ける。
  - ② 学び方指導を充実し、図書館活用の望ましい態度や技術を高める。
  - ③ 多様な資料から目的に応じた情報を選び、課題解決を図り、情報活用能力を育成する。

- 指導の重点**
- ① 教育課程全体を通して、計画的な読書活動と学校図書館の活用を推進する。
  - ② 学校図書館を活用した教科等の学習の充実と情報活用能力の育成を図る。
  - ③ 司書教諭を中核とした学校図書館教育の推進を図る。

**各学年の重点目標**

第一学年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分で選んだ本を楽しんで読もうとする。</li> <li>・図書館に親しんで利用する。</li> </ul>	第二学年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・様々な種類の本を読もうとする。</li> <li>・調べ学習に必要な簡単な資料を収集する。</li> </ul>	第五学年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・読書を通して知識を増やし、心情を豊かにする。</li> <li>・目的に応じた資料を収集する。</li> </ul>
第二学年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分で選んだ本をすすんで読もうとする。</li> <li>・図書の扱い方や借り方など正しく利用する。</li> </ul>	第四学年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・読書の幅を広げ、すすんで読み、読書量を増やす。</li> <li>・調べ学習に必要な資料を収集する。</li> </ul>	第六学年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・適切な本を選んで読む習慣を定着させる。</li> <li>・目的に応じた資料を収集し、課題解決する。</li> </ul>

**具体的な取り組み**

**〔各教科〕**

- 図書館機能を活用し、課題解決学習、調べ学習、個別指導やグループ学習の場とする。
- 他教科でも「読書科ノート」の活用を図り、情報の収集、処理等、情報活用能力を養う。
- 読書指導を行い、読書習慣、態度を養う。

**〔読書科〕**

- 「手の届くところにいつも本を」を合言葉に、朝読書1000分以上に取り組み、読み聞かせなど異学年交流を含めた読書活動を推進し、読書を習慣化させる。
- 図書資料を活用して調べたことを整理・分析し、表現する力を養う。

**〔総合的な学習の時間〕**

- 学び方や考え方を身に付けさせる。
- 課題の解決、探究に主体的に取り組ませる。
- 系統的に情報活用能力を育成する。

**〔特別活動〕**

- 図書委員会を中心に、自発的・自治的に図書館を運営し、読書活動推進を展開する。
- 特別活動の中で積極的に図書館を活用する。

**〔特別の教科 道徳〕**

- 図書資料を通して、様々な生き方や考え方に接する中で、自分を深め、道徳的心情を培う。

**〔家庭・地域・区立図書館職員との連携〕**

- 読み聞かせ、図書館整備などでボランティアや公立図書館と連携する。
- 環境整備や指導補助など、週1回の巡回図書館司書と連携する。